

令和8年度 事業計画書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

公益財団法人 福井市観光協会

I 事業方針

当財団は定款に定めた「福井市及びその周辺地域との緊密な連携のもと、国内外からの観光客の誘致を行うなど観光振興に取り組み、もって地域経済の活性化及び文化の向上を図る」ことを基本理念として事業推進に努めている。

令和8年度は、北陸新幹線福井・敦賀開業の効果を持続させるため、引き続き観光誘致活動を行うとともに、また来たいと思っただけよう観光受入態勢の充実を積極的に図る計画とした。

1の「観光客受入事業」では、福井市まちなか案内所「ウェルカムセンター」での観光情報提供やモバイルWi-Fi、手荷物預かりなど従来のサービスを継続的に行うとともに、観光ガイドコースの充実を図り、福井での観光の満足度を高める。また、インバウンドを意識した誘客・受入を推進するため、インバウンド誘客にかかる公開セミナーの実施などを通して受入態勢の強化を図る。

2の「観光誘致事業」では、県市や観光関係団体と連携し出向宣伝等に参加するとともに、夜間観光メニューを充実させて、地域の魅力や街の賑わいを創出し、積極的な情報発信と誘客拡大を図る。さらに、「まちあるき」と「体験メニュー」を組み合わせた魅力的な旅行商品の造成を行い、より一層の誘客拡大を図る。

II 事業内容

I 観光受入事業

【75,530千円】

※減価償却費を除く

福井市及びその周辺の地域における観光振興のための国内外の観光客の受入態勢の整備・強化、観光催事の推進、受入環境の整備・強化の事業である。

(1) 受入態勢整備強化事業

観光のグローバル化、高度化に対応して、事業者間、地域間等の連携を強化し、「おもてなし」の技術や埋もれた観光資源を地域の観光資源に高める人材の育成など受け入れ態勢の整備、強化を図る次のような事業である。

1) 観光人材育成強化事業

観光客が福井の魅力を知り、感動し、満足が得られるように観光人材を育成し、強化する事業。観光スポットの知識やコミュニケーション手法などを学ぶ観光ガイドの養成講座や、観光関係団体等のスキルアップ、意識啓発のための講座、観光スポットの視察研修などに取り組み、福井の観光産業を担う人材を育成する。

① ふくい観光未来塾事業（受託）

主にまちなかを中心に活躍し、福井の魅力をしっかりと伝え、訪れたお客様に満足していただける人材を養成することを目的として、観光の基礎知識などを学ぶガイドの養成講座「ふくい観光未来塾」を開講する。

〔カリキュラム〕 基本コースガイド研修及び実践、基本マナー研修



② 公開セミナー実施事業

観光客やビジネス客など滞在先での情報検索ツールの主流となるSNSの活用術や、その成功事例を専門講師を招きセミナーを開催する。更なる集客・売上アップの手法を実践的に学び、受入環境のスキルアップや意識啓発を促す。

〔開催時期〕 秋頃（予定）

③ 食の多様性対応セミナー開催事業（受託）

インバウンド誘客に取り組む中、外国人旅行者の旅の目的にも挙がる「食」にフォーカスしたセミナーを昨年度に引き続き開催する。昨年度の内容を踏まえ、食文化の多様化に対応する実践的手法を学び、事業者の集客力アップをはじめ受入環境の充実を促す。

2) 広域観光連携推進事業

福井市周辺地域の観光協会や観光事業者と相互に連携強化する。

① 各市町観光協会連携事業

嶺北域の広域観光振興を目的として、各地域の観光協会や観光事業者等との連携強化を図る。また、観光客のニーズに柔軟な対応を行うことを目的に、県内の各観光案内所との連携を図る。

② 各種団体連携事業

県内外の各種団体、広域連携組織等の研修会や意見交換会などを通して情報収集や連携強化を図る。

3) 観光案内事業

国内外から訪れた観光客に対して、観光に必要な情報を提供する事業。地元ならではの新鮮な情報も積極的に提供し、観光案内に加え、手荷物の預かり、降雨・降雪時の傘・長靴の無料貸し出し、観光ガイドの手配などの付加サービスにより、観光客に利便と満足を提供する。

① おもてなしガイド運営事業

まちなか観光受入体制の充実を図るため、「ふくい観光未来塾」修了者の中から登録した「ふくい観光おもてなしガイド」による観光名所の案内「まちなか定時ガイド(※)」や「オーダーメイドガイド」を行う。また、ガイドの資質向上のための研修やガイド登録者間の意見交換会を定期的実施する。



(※) まちなか定時ガイド『てくてく福めぐりん』 土・日・祝日の10時、14時発

② 福井市まちなか案内所運営事業(受託)

福井市の玄関口としてのおもてなし機能の充実を目的として、福井市まちなか案内所「ウェルカムセンター」を運営し、観光案内業務に加えて、「手ぶら観光」やコインロッカー不足に対応するため、手荷物一時預かりサービスを実施する。また、旅先でのWi-Fi環境の充実や、インバウンド対策として、モバイルWi-Fiサービスを導入する。その他、傘・長靴等の無料貸出しサービス、^{ゆき}幸-FULL チケットの販売、ベビーカーレンタルサービス「ベビカル」、シェアサイクルシステム「ふくチャリ」の専用ICカード販売も併せて行う。さらに、「まちなか定時ガイド『てくてく福めぐりん』」の受付を実施する。



福井駅東口の観光交流センターでは、観光に必要なグッズを揃えた自動販売機『お役立ち自販機 ATTA(あった)』を設置し、観光客の利便性を図る。

〔営業時間〕 9:00～17:00(12月29日～1月3日休業)

(2) 観光催事推進事業

福井の観光の付加価値を高め、魅力を高める観光催事を推進する次のような事業である。

1) まつり・イベント推進事業

福井の魅力をさらに高める観光イベントを企画・推進する事業。福井フェニックス花火の開催やふくい桜まつり等観光スポットとなる地域イベントへ参画・協力する。

① ふくい桜まつり事業（ふくい桜まつり実行委員会事業）

福井市のイメージアップ、福井市の地域経済の活性化、地域の新たな魅力創出を目的として実施する「ふくい桜まつりの実行委員会」に参画する。

〔実施期間〕 令和8年3月21日（土）～4月5日（日）16日間



② 福井フェニックス花火（福井フェニックスまつり実行委員会事業）

福井フェニックスまつりを盛り上げる福井の夏の風物詩「福井フェニックス花火」を、足羽川河川敷において開催する。全国でも珍しいまちなか花火の特色を活かし、福井の夜空を彩る花火を実施する。

〔開催時期〕7月下旬



(3) 受入環境整備強化事業

福井の景観のイメージアップのため環境を整備し、その活用を図る次のような事業である。

1) 景観整備事業

福井の観光をイメージアップするための景観の整備やそのための支援を行い、その活用を図る事業。まちなかに光と賑わいを演出するため足羽川の桜並木をはじめとする観光拠点のライトアップ等を行う。

① 足羽川桜並木ライトアップ事業（受託）

ふくい桜まつりの実施に合わせて、日本さくら名所100選の足羽川桜並木をライトアップし、桜を核とした魅力的な夜間景観の充実を図る。

〔実施期間〕 令和8年3月27日（金）～4月12日（日）17日間

〔実施場所〕 足羽川左岸桜並木



2 観光誘致事業

【28,305千円】

※減価償却費を除く

国内外の観光客に働きかけ、福井への観光を誘致する事業である。

(1) 観光情報受発信事業

観光に必要な情報を収集、調査し、観光ニーズに合わせた情報を国内外の観光客に効果的に提供するなど観光に関する情報発信を行う。また、公共交通機関、旅行会社とのタイアップによる応報活動や、季節やテーマにあわせた旅行プランの情報を提供するなど観光客のニーズに幅広く応える。

(2) 観光誘致プロモーション事業

国内外への出向宣伝や魅力ある観光メニューの提供等により、福井への観光を積極的に働きかけ、観光客を誘致する事業である。

1) プロモーション活動事業

福井市や観光関係団体等と連携して国内外への出向宣伝等により観光客を誘致する事業。観光PRイベント等への参加、物産イベントにおいて地域の特産品等を出展するなどして福井の魅力をPRする。

① 国内プロモーション活動事業

北陸新幹線福井開業効果を持続させるため、東京及び大阪にてPRイベントを実施する他、観光商談会や北陸新幹線沿線駅を中心とした出向宣伝、イベントなどへの参加も積極的に行い、福井の知名度アップを図り、インバウンドを含めた観光客増加につなげる。



2) 体験・交流型観光推進事業

福井ならではの歴史・文化、自然、食などの魅力を地域の観光ガイドなどを交えて観光客が「五感」で体験できる観光プログラムやグルメスポットなどまちなかを周遊できるチケットを発行するなど観光メニューの充実を図り、福井を拠点とした滞在型観光を推進する。

① 幸^{ゆき}-FULL TICKET事業

まちなかの周遊性の向上を目的として、福井のグルメ・スイーツ・お土産・ミニ体験が気軽に楽しめるチケットと、夜の飲食店で事前予約なしでふらっと立ち寄って利用ができるお得なチケットを発行し、観光客のさらなる利便性向上を図る。(上期・下期で特典内容を替えて実施する。)

〔実施期間〕上期 4月1日～9月30日 / 下期 10月1日～3月31日

〔参加店舗〕 約50店舗



② 幸^{ゆき}-FULL TOURS事業

福井市と周辺市町を圏域とした福井ならではの魅力的な着地型旅行商品の企画実施を行う。

「ふくい観光おもてなしガイド」によるまちあるきと地域独自の観光資源を活用した体験メニューを組み合わせた旅行商品を提供する。



③ 越美北線観光利用促進事業(受託)

越美北線沿線の魅力スポットを巡るイベント列車事業を実施する。

また、車窓からの景色や沿線スポットの魅力を発信し、沿線の観光利用促進を図るためガイドマップを作成する。



④ ナイトタイムエコノミー推進事業(受託)

観光消費額拡大のため、夜間の賑わい創出による宿泊者の増加を目指し、観光事業者やまちづくりプレイヤーと企画・立案段階から連携し実施する。企画の主な対象は観光客だが、街の賑わい創出がなければ観光客の周遊は望めないことから、多くの市民参加が可能なものとし、もって市民の観光誘客に対する気運醸成も図る。

〔想定企画(案)〕ナイトマーケット、福井のスナック巡りツアー等